

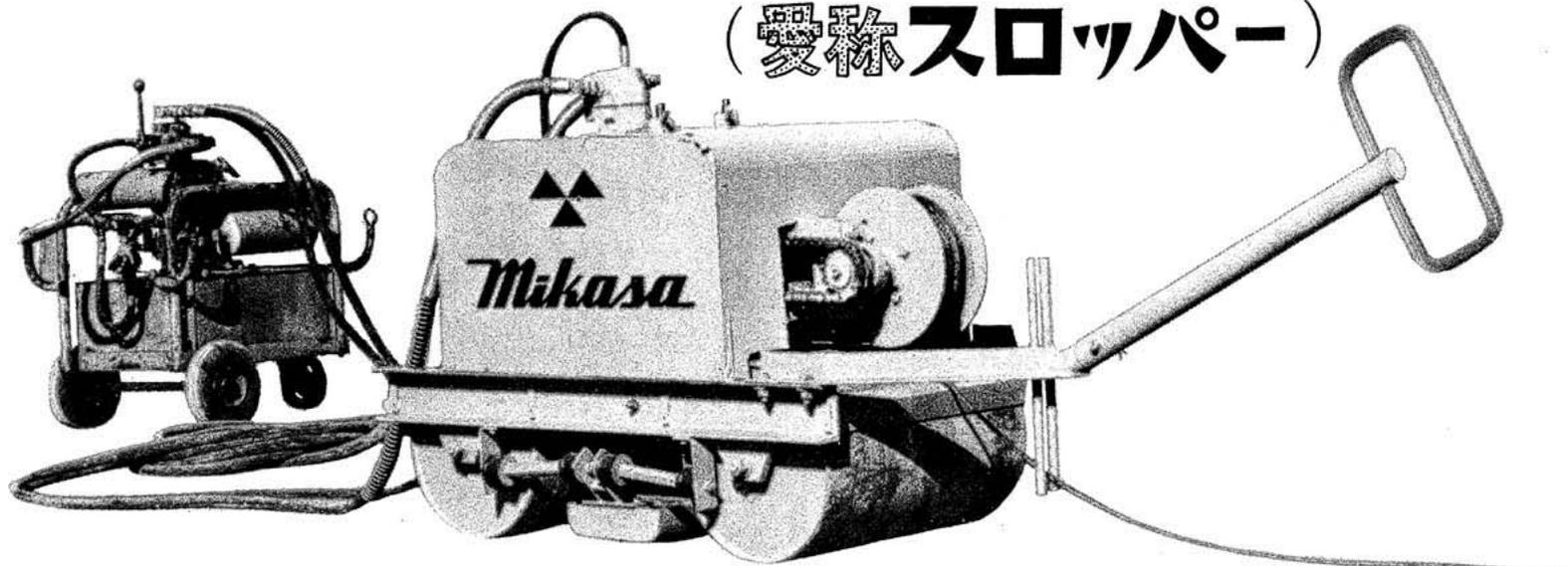
48年度 三笠技術陣に凱歌

新製品

待望の斜面輾圧機 遂に完成

MDR-S50型・スロースタンパー

(愛称スロツパー)



(9月下旬発売予定)

特許出願中

○MDR-S50型 スロップタンパーに就て

現在、各種の建設機械が開発、発売されている中で、この斜面用の輾圧機は、開発のおくれに陥っている機械はないようです。重機などを利用する大型のもの、あるいは、わずかな範囲の斜面が輾圧できる程度のもものは、二、三見受けられますが、いずれも一長一短あるのが実状でしょう。かつて、弊社においても路肩や道路の斜面、あるいは競技場、テストコース等の斜面の輾圧作業に、ポータブル斜面輾圧機を製作したことがありました。また、コンパクター、ランマー等を網で引っぱって斜面の作業を行なったこともありましたが、しかしこれらの機械では軽量のたため、作業に負担がかかりすぎたため、十分に満足いく結果を得られなかったようです。

弊社では、さきの斜面輾圧機発売以来、絶えずこの斜面用機械の開発に腐心して参りましたが、この度、ここに全く新方式による独自の専用斜面輾圧機の開発に成功致しました。



次にその特徴をお伝えして御利用を願うと同時に、更にこの製品についての有用な御教示を賜れば幸いですと存じます。

一、本機の重量、大きさは、仕様にも示す通り、充分な斜面輾圧に効果をあげられると同時に、持ち運び移動に便利な寸法で、小型トラック等の積載が可能です。

二、写真でお判りのように、二個のローラーを前後において中央に強力な起振機のある輾圧フットを保持した独特な機構になっております。これらは全て油圧駆動です。

(那須作業所に於て、30度の斜面輾圧回数測定、右側が輾圧しながら斜面を一回降りた時の輾圧状態と左側は未輾圧の盛土)



スロツパーの現場試験報告

三、従って、この油圧駆動であるため、無段階で振動の調節ができると同時に、地面の性状に合わせて振動数を変えることもできます。また、微振動でなく、いわゆる土羽板でたたき作業と同じように、上下振動で強く振るので、強力な衝撃を与えるので、強固な締め固めができます。走行も又油圧で行っています。

四、本機自体の中に巻取装置があり、これからロープを伸べる。那須岳を見はるかす現場は約30度の斜面で、斜面上方にある小型トラック又はブルドーザーの土は足で踏むとさらさらと等しに接続すればよいの崩れる。一、五T積トラックの鳥居で、斜面を輾圧しながら、移動していくことが出来ます。そして、油圧駆動ですから、遠隔操作が可能で、オペレーターは危険のない、はなれた平地上にいながら操作できるような状態にあります。

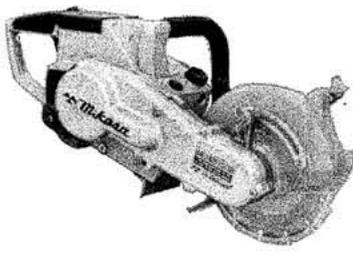
五、エンジンの回転数を変えることなび、振動数及び走行速度を夫々独立して、制御出来る操作系統を持っています。

六、動力源は比較的軽量な弊社特製のパワーユニットを用いていますが、そのパワーユニットはトラックの荷台におくだけで、あとはオイルホースをつなげばよいので、平地上ではハンドルの取付けて、一般の振動ローラーと同様に輾圧作業も行えます。そのとき本機の上に搭載できますから大変便利です。

七、平地上ではハンドルの取付けて、一般の振動ローラーと同様に輾圧作業も行えます。そのとき本機の上に搭載できますから大変便利です。

八、スロツパーが斜面を降りる直前にトラックの半分だけ戻す作業風景

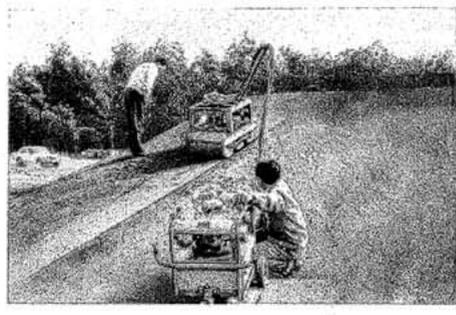
ハンドカッター 改良型登場



改良型コンクリートカッターに就て

従来のハンドカッターは気化器と燃料ポンプが分離されていて、これがブレッドカッターの後方に位置していたため、切削したコンクリートが直前にトラックをローラー作業方向に移動し、次に斜面を昇り直前にローラー巾の半分だけ戻す作業方法を教えていただいた。ローラー巾の半分づつを踏みながら縮めてゆく具合である。トラックの運転者と荷台に積んであるパワーユニットの操作の呼吸がびったりと合ってくると斜面が見事に縮固められ仕上げてゆく、二つのローラーの間には装着された輾圧盤の振動のリズムと走行速度が遠隔操作に依る油量調整で任意に変えられるので輾圧盤は土を押しつけるような様子となり、心配していた土の崩れ落ちもなく、油圧ホースも邪魔にならず作業試験は予想以上の成果を取め、他社製法面ローラーを使用した経験のある那須作業所の方から「これなら使える」と言う声も聞かれた。この試験に御協力いただいた日本国土開発機の方々に心から感謝して現場を後にした。

(仕様)	
型式	MDR-S50
機体の寸法	
高さ(ハンドルナシ)	870mm
(ハンドル含)	1,020mm
巾	660mm
長さ(ハンドルナシ)	1,635mm
(ハンドル含)	2,580mm
ローラー寸法	
径	356mm
巾	540mm
輾圧盤の寸法	
巾	540mm
長さ	240mm
振動数	1,000~1,300 V.P.M
遠心力	1,300kg
走行速度	前後進 1.0~1.3km/h
最大作業時勾配	約45°
重量	約420kg



館林工場内の実験場に高さ約3mのピラミッド型になった山を築き、四面コースを設けて、登坂角度を夫々15度、25度、45度と変えた斜面でのスロツパーの耐久テスト風景

(8月上旬発売)

三笠産業ニュース創刊十周年

御祝詞

御到来順



中道機械産業(株) 取締役社長 中道喜安

「三笠産業ニュース」発刊十周年おめでとうございます。時々「ニュース」を拝見し、いつもながら三笠産業さんならではの...



金剛株式会社 取締役社長 谷脇源資

私共の会社が日本橋の茅場町にあり、三笠さんは八重洲口にあつた訳で、近いという事情もあつて、よく行き来していたと思ひます。



川口建設 取締役社長 清水千尋

たどての話ですが、今年一月号の「三笠産業ニュース」に、「アメリカ・カナダを覗く」の文章があり...

現代の産業において、物を作る、あるいは物を売るという行為は、一時代前とは種々の意味で事情が...

力と協力を見出すことには参りませ三笠ニュースは創刊以来毎号楽し...



親和機械工業(株) 専務取締役 高木典正

三笠産業ニュース創刊十周年を迎え、益々御発展の社歴を祝した事...



(株)堀川商會 取締役営業部長 堀川政敏

三笠ニュース創刊十周年に際し祝辞を申述べるとは誠に光栄に存じ...



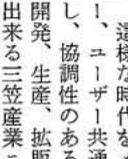
大垣機工(株) 取締役社長 奥田英一

三笠産業報に於かれては、本年を以て本社ビル並びに三笠ニュース...



(株)森谷商會 取締役社長 伊藤謙

三笠産業さんはその点に置きまして、常に社長始め社員の皆様熱心...



コスモ貿易(株) 取締役社長 奥竹一郎

三笠ニュース発刊十周年を迎えるにあたり御挨拶の機会を得ました...

過去数度の東南アジアの旅行でたまたま現場で力強く快速に運搬され...

先に進ましよう。②満足感を創造することにより、顧客と市場を拡大...

社員各位の不断の努力と、家族的暖かさの中から浸み出る不屈の精神の賜ものと心から敬意を表し御同慶にたえない次第であります。

近年建設機械は、大型小型を問わず技術の進歩は勿論のこと、その種類も又需要量から見て、機種別には多少の消長はあるにしても、全般的には飛躍的な発展拡大の方向にあるに、更に昨秋以来の列島改造ブームが現状であります。

当地北道は元々公共投資主導型の経済基調でありまして、今年度は工事費ベースで五千億円の大台を超える大型予算となっております。而も建設機械を大量に必要とする土木投資が圧倒的な需要を占める土地柄であり、加えて幹線道路、大型港湾、空港、新幹線、地下鉄、更に大住宅団地、第三セクターの建設等の大型プロジェクトが目白押しとなっております。

建設機械分野については、このような背景から、当社としては最も期待の持てる部門の一つとして販売基盤の拡充とレンタル部門の強化に努めております。

然しながら北海道は御承知のように、東北六県に新潟を加えた位の広大な面積にユーザーが散在しておりまして、これを対象に大手商社、有力メーカーが殆んど出揃い、地元業者と共に夏場の短期間の商戦にしのぎを削っており、競争の激しさも又格別なものがあつた。

当社は汎用重機並びに大型専用機を主体とした直販体制を敷いており、ルート販売については数年前までは、必ずしも強固なものとは言えず、前記の販売環境に対処するため兼業ルート販売の重要性を痛感しておりました。偶々三笠産業さんが昭和四十五年に札幌出張所を開設されたのを機会に、三笠製品はルートに乗せる商品として最も適している処から札幌出張所の協力を得て本格的な販売に取り組みました結果、取扱高も遂年伸長し、お蔭様で販売ルートも急速に確立されつつあり、最近では汎用重機類もこのルートを利用して出来る処まで成長するに至っております。これは、三笠製品のお蔭と感謝している次第であります。

今後共御社の技術力を十二分に駆使されて新製品の完成化に努められ建設業界の省力合理化に尽されると共に、貴社の益々の御発展を心からお祈り申し上げます。



兼松江商(株) 重機輸送機部長 仙田満州

の一端として発行された社紙「三笠産業ニュース」が、四月で満一〇年を迎えるという。一〇年前の四月といえ一九六三年の陽春の頃で、国内では小型履帯機械メーカーとして特異な存在を誇っておられた三笠産業さんも、世界的にはまだまだ無名のメーカーさんであった。

あれから一〇年。ランマーのMT R、パイロコンバクターのMVCシリーズは世界の隅々まで進出して欧米先進メーカーの牙城を一つ一つ抜いている。京谷社長を始めとする幹部の方々の海外出張も頻りに行われていて、国内、海外を問わず「良い品物が安く供給できる」からて売れるのが当たり前で、偏った一國或は数ヶ国に、外貨が異常に累積することは、世界の通貨秩序を乱すことになり、決して好ましいことではない。しかしこれを以て、輸出を重視することの愚は避けたい。我が国の経済的基盤が輸出を無視しては成り立たぬことは全く反論の余地はない経済的事実だからである。外貨の累積と、秩序ある輸出とは異なった次元で理解され施策されるべきものであろう。

発行一〇周年を迎えるに当たって、世界の為替市場は再び荒れに荒れており、我々は非常に勝れた羅針盤を整備した優秀船に乗っており、そのコンパスがこれからの本船の航路を見出し得ないのを何とかしなくてはならない。

唯一かつ確かなことは、今後とも秩序ある輸出は最大限の努力をもって続けてゆかねばならないし、又我々はその携わっているということへの誇りである。

三笠産業さんの益々の御発展を祈り、発行二〇周年には再びお祝いの御寄稿をさせていただきますことを楽しみに御座ります。

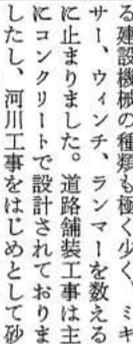
三笠産業さんと御取引を開始したのは約二十年前の昭和二十八年に遡るものでありまして、十年一昔といえますから丁度二昔となる訳です。今年が奇しくも「三笠産業ニュース」発行十周年に当られる由でございますので、往時を回顧しつつ反省の資料としてみたいと思つて、

当時の建設業界も未だ揺籃期にありまして、工事現場で使用される建設機械の種類も極く少く、ミキサー、ウィンチ、ランマーを数えるに止まりました。道路舗装工事は主にコンクリートで設計されておりまして、河川工事ははじめとして砂防ダム工事等戦後度重なる台風の影響

これ等が相乗的效果を生み出され、今や三笠産業さんの製作された建設機械は遠くアメリカ、カナダを始めイギリス、フランス、オランダ、イタリア、ベルギー等のヨーロッパ諸国に東南アジア地域からアフリカ大陸と、まさに世界の隅々に至るまで浸透されて偉大な実績をあげられております。

そしてこれを裏付ける製品の優秀性に対しまして、心から敬意を表すものであります。

京谷社長を中心にされました水も濁らぬ経営陣は、常に三十五年先の未来を遠視されて諸々の秘策をねらわれております。これに配する強力にして魅力的な営業陣、更に館林春日部工場よりは創造力溢れるばかりの新製品が生み出されております。三笠産業の特約代理店として、私達は三笠製品の取扱が出来ることをこの上もない喜びとし、又一九七〇年代の世界の建設業界に、三笠製品が奉仕している事実を常に誇りとして、このマークと共にこれが製品の拡販に精進したいものです。



新東亜支店長(宇都宮) 岩淵欣一

この度三笠産業ニュース発行及び本社ビル落成十周年を迎えられ、このことを心よりお祝い申し上げます。

輸出関係の取引で御社とお付き合いが始ってから早いもので既に数年経ちます。当時は丁度建設機械業界全体が国内の旺盛な需要を基礎として、技術的にも改良を重ねた製品をもって積極的海外進出を始めた時期であり、御社もまた小型建設機械のトップメーカーとして他業各社に先がけて、意欲的に海外進出に乗り出されたところでした。

爾來、御社の各市場の特性を理解した協力方針の下に、オーストラリア向輸出を手始めとして、アメリカ向商内等々順調に拡大の一途を辿り、今日、御社との協同作業により口にありました。時々御挨拶に参上致しまして急勾配の階段のご厄介になりましたがこれは有名なものでありまして、私達は二階の事務所から降りる時はいつも肝を冷やしたものです。

当時の三笠さんの財力ももってすれば、本社と屋の建設など問題にならないことでは、常に工場設備の増強に意注がされた京谷社長は、館林、春日部の両工場が新築完成され製品の増産体制の確立がなされたあとに、現社屋を完成されましたことは、これを如実に物語っております。

この老いぼれを叱咤激励し、楽しくさせてくれるのも「三笠ニュース」であり、又私の情報収集に格好の資料を提供してくれているのです。

こうして考えて見ますと「三笠ニュース」はメーカーと我々ディーラーを暖かく結んでくれる唯一の糸のなかも知れません。

「みじかかったが、ながかった」この十年、よく楽しい紙面をつくってくださった編集者に、心より「ごくろうさん」を申し上げねばなりません。

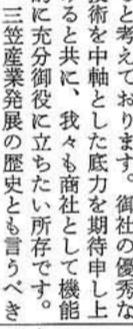
ここで本紙をお借りしてメーカーの方々にお願ひ致します。これからは一つよりよい製品を数多く開発製作していただきたい。我々ディーラーも今以上に啓蒙販売に努力致します。

孫子に「上下欲を同じくするものは勝つ」とい言葉がありますが、メーカーもディーラーも互いの企業の成長、発展の為に、より強い連帯感をもって前進してこそ、この険しい経済戦争に勝つ取める事が出来るのではないのでしょうか。

そうした意味においても「三笠産業ニュース」の尚一層の紙面の充実を期待する次第です。

最後に誠にまじく雑文を十周年の映えある紙面に飾らせて頂ける光栄を深く感謝致しますと共に、この晴れがましい舞台に投稿させて頂いたからには、ニュース発行十周年のこの期を機して販売の再編をはかりメーカーの為、吾が社の為の一つ頭張らねばと思っております。

三笠産業株式会社のおますますの発展と、京谷弘道社長の御健康をお祈り申し上げて失礼致します。



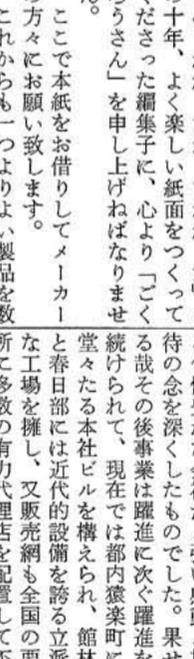
安宅産業(株) 産業機械第二部長 杉原貞次

昭和二十四年春ごろ、始めて私が御オノマンさんを通して御取引を願った時の京谷社長と貴社の印象は、立派な人格者であり将来性の有る個性豊かな会社だと強い感動と期待の念を深くしたものでした。果ては、その後の事業は躍進に次ぐ躍進を続けられて、現在では都内環状線に堂々たる本社ビルを構えられ、館林を肌身に感ずるとき、我々が敬愛する三笠産業の指導的情報紙「三笠産業ニュース」が今般発行十周年に到達したという事は、誠にユライと感服せずにはいられません。茲に心からお祝い申し上げます。

さて近代産業経済機構の中で、風雪に耐えて自己企業の恒常的進歩発展を獲得することは、容易な業ではありません。然も中小企業より身を躍してまいります。そのうえ遠く韓国主軸とした三笠全製品が業界の大先駆者として全国津々浦々その名声を高め、その業績が海外にも及びおりますことはひとりの三笠産業の成功賞讃に止らず、我々傘下販売会社として更に力強く、業界羨望の的は当然のことであり、

一方この栄光に至るまでの苦難苦闘も拝察され、京谷社長の大政策構想の下、三笠グループの中核となり、全国に拠点網を持ち、繁栄の行を共にせんとする販売各社との太いパイプ役を勤めて来た貴社の担当者諸氏は、今將に感無量、思わず歓喜の熱涙を流さずにはいられぬでしょう。三笠ニュースは体裁でなく、常に心と技術と奉仕で勝負して来た京谷社長の高潔の先見性が齎す経営理念と着実に研ぎまかれた営業実務体制をしく京谷専務を中心に、生え抜きの幹部社員により運営されて居り、そのニュースの「コマ」が直接に伝達され、時にはゴダツク活字で目を奪い、時には写真で心をゆさぶる、しかも毎号のニュースには必ずといってよい位「祝賀成〇〇代理店新社屋」の晴れ姿が紹介されて、大切に保存されていることである。

各企業共悩む多く難しい経営の日々、こんな時代にこそ心の通った情報と、コミュニケーションの果す役割は限りなく大きい。我々の三笠ニュースの存在は、更に貴重なものとなるのであろう。我々は期待と感謝をこめて御健康をお願ひいたすと共に三笠産業の大発展を心から祈念申し上げお祝ひいたします。



三洋機械(株) 取締役社長 菊地美文

このたび、三笠産業ニュースが創刊十周年を迎えられましたことは、まことに御目出度いことと衷心よりお喜び申し上げます。

しかも貴紙の記事と内容は年々共に充実し、会社の方針や商品の紹介に外、業界の情報や各代理店の活動状況など、実に中の広い各種各方面の有益な記事を豊富に然かも親しみ易く編集してありますので、吾々代理店やユーザー間で大変重宝がられて仲々の好評でございます。

この種の機関紙は他にも多数刊行されておりますが、その多岐にして豊富な内容は抜群で異彩を放っております。しかし苦節十周年を言いますように、新刊も立派に育て上げるためのため、吾々代理店やユーザーなどのために良き伴侶と成って戴きたく、益々のご活躍のほどをお願い申し上げます。

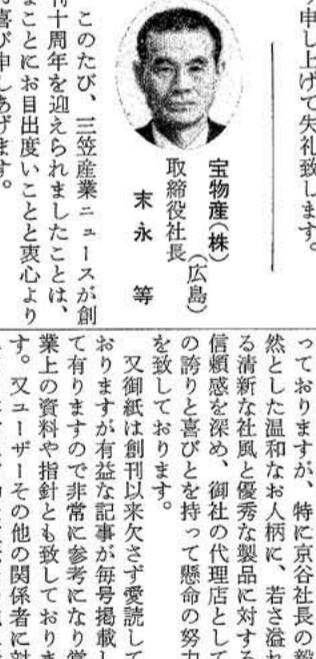
終りに臨み京谷社長を始め皆さまの御健康と御紙及社業の今後一層のご発展とご繁栄を衷心より祈念して創刊十周年のお祝ひといたします。

この素晴らしい飛躍発展は社長を始め全社員の永年のご努力の結晶であり、御紙が常に新製品の紹介や宣伝に或は会社のイメージアップに有効な活動をした事が大きく寄与したものと思考され、その功績は顕著なものであります。幸にして小社も代理店の末席に加えて戴いて二十数年に成ります。その間格別のご愛顧とご指導により今日に至っておりますが、特に京谷社長の毅然とした温かなお人柄に、若し溢れる清新な社風と優秀な製品に対する信頼感を深め、御社の代理店としての誇りと喜びを持って懸命の努力を致しております。

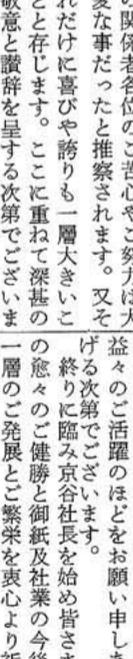
又御紙は創刊以来欠さず愛読して参りますが、有益な記事が毎号掲載しておりますので非常に参考になり営業上の資料や指針とも致しております。又ユーザーその他の関係者に対しては非常に有効な宣伝その他に活用出来るなどまことに重宝なもので有る、感謝いたしております。

時恰かも激動の七十年代に突入り政治的にも経済的にも多事多難な時代となりました。即ち列島改造、喧音公害、社会福祉、などの世論は騒々しく、吾々の業界でも多様化多様化の様相を呈して参りました。然しながら、吾々が時代に成れば成るほど、御社の実力が高く評価され、御紙の使命と責務も亦重かつ大と成ることと思つて、なにとぞ今後とも業界のため又吾々代理店やユーザーなどのために良き伴侶と成って戴きたく、益々のご活躍のほどをお願い申し上げます。

終りに臨み京谷社長を始め皆さまの御健康と御紙及社業の今後一層のご発展とご繁栄を衷心より祈念して創刊十周年のお祝ひといたします。



宝物産(株) 取締役社長 末永等



代表取締役 西野昇



専務取締役 小野 順一 (株)オノマシン (大阪)

何卒今後も益々紙面の充実を図り御発展あらんことを期待し挨拶と致します。

三笠産業株式会社社員のみならず「三笠産業ニュース」創刊十周年を心よりお祝い申し上げます。京谷社長、京谷専務をはじめ、みなさま方の日頃の努力が結晶して、特殊建設機械部門では、トップメーカーとしての地歩を固められたことに對して、つねに敬愛の念を禁じえません。

かえりみずと、御社とおつき合いははじめてから今年で23年の歳月をかぞえました。昨春、他界された井上武治氏が、ぼくの親友が電動フレキシブル式コンクリートポンプ機「コンクリート・ジャンパー」を開発したので、取扱ってはどうかというので、当時の銀座事務所、京谷社長にお目にかかったのがきっかけでございます。

現在もそうですが、もともと私もコンクリート壁に打込む「カーブルプラグ」などのアンカー類が主力商品でしたから、さしづめアンカーが取持つ縁というところなので、それが取持つ縁として、御社の社運を賭した「パイプレーター」が生れ今日の隆盛の基礎を築かれたわけですが、当時は進駐軍関係など特殊なユーザーにしか販売できなかった勢で、現場へ行ってPRしても「これはアンマにええな」と肩にあててひやかされるしませんでした。

それから三年、一千万販売を達成したときは、私も小野社長夫妻と小生が、京谷社長夫妻のお招きで富士五湖に遊ばせていただきました。やがて情勢の進展にもない御社の製品を専門に取扱う三笠建設機械株式会社の設立に至ったわけで、今日では西日本地区の三笠製品販売元として、御社の伸展のおかげをいただいております。

ごめいわくをかえり見ず申し上げるならば、京谷社長は、私にとつても、もうひとりの父ともいえる方で、公私ともに一方ならぬご教導をたまわり、筆舌に尽くしがたいご交誼は、身に余るものと感謝いたしております。京谷社長と私の出会いは、私にとっては非常にドラマチックなもの

でございます。具体的になしどうの数々が、私の血となり肉となつて、今日こうして生きておられる喜びは、ともに杯を上げてお話し申し上げたい気持ちでいっぱいでございます。

もし「出会いの方程式」なるものがこの世にあるとすれば、Xなる未知数の私を、懇切丁寧に解答へと導いてくださる京谷社長は、私の師でございます。

このご会社経営は、いづれの企業を問はず難問が山積して、お仕事をなさる方が一致協力して、それぞれの企業の未来のために、新しい方途を探る重大な時機と考えます。

御社におかれましては、ますます新しい未来志向の商品を開発され、私も販売に携るもの、未来への指針と、その商品の利益と用途をお教えたまりますよう、お願い申し上げます。

私共も平素の御愛顧の万分の一にもお酬い致したいと念じ乍ら、未だ見るべき何等の業績も果し得ませんが、今日まで開発が最も遅れていた、南九州三県地域を最近漸く大規模開発の脚光を浴び、各種大型工事が続々登場しておりますので、これに對する私共今後の努力の結末に御期待願いたいと思っております。

此上とも社長初め各位の絶大なる御支援御引立を賜ります様御願ひ致す次第であります。



大安産業(株) 取締役社長 伊藤 良雄 (宮崎)

このたびの三笠産業ニュース創刊十周年を衷心よりお祝い致します。日本の建設機械業界に確固たる不動の地位と信用を築かれたことは、吾々全国販売店の誇りであり、双手を挙げて万歳を叫び、社運の栄華を祝福するものであります。

恰も京谷社長も古い明治生れであります。社長は頑健にして意志強固、一度決せられたことは万難を排して必ず貫き通すという筋金一本大きく通っている方であり、またこれこそが絶えず高度の技術革新と果敢な実行を追求する三笠産業の日本全域をPR行脚した頃がなつかしく、私の青春の一頁として思い出されてまいります。

日本に於ける屈指の特殊建設機械

社が「パイプレーターマシン」の専門メーカーとして逸早くその製品を世に送り出し、年を追うごとにその真価が認められるようになりました。

時代の推移にともない、常にそれに即応する機械が要求されますが、御社はいつも、「魅力あるメーカー」でなければならぬと心掛けてこられました。このお考えには絶ゆる意味が強く含まれております。

第一に優秀な機能を持つ製品。このためには、生産工場の充実であり、既に館林、春日部両工場の拡充を計られ、万全なる生産体制から生れる優秀な製品であります。

第二に新機種の開発。新しい製品、これは販売店として最も魅力ある一番の関心事であり、一年ごとにその姿が見受けられ、今では御客様の方々が楽しみにしておられます。そのために技術研究所を開設され、日頃努力に努力を重ねられる姿等、見えざる御苦心の程がうかがえます。

第三に販売網の確立。「フレキシブルパイプレーター」と言うものが世に知られない時代に先鞭をつけれ、弊社は三笠製品の西部地区総販売元として販売権を委任され、宣伝普及に相務め、地域的に優秀なお店を確保された事でありました。

この様に絶えず京谷社長を中心に社員一丸となって研鑽努力を積み重ねてこられた結果が「愛され、親しまれ、喜ばれる」トップメーカーとしての立派な地位を確立されたのであります。また本社々屋落成に伴ない、一層のPRの必要を逸早く見取られ、これを契機として「三笠産業ニュース」を創刊せられ、新機種の発表、御販売店の御様子、展示会の模様等々、三笠の歩みをくわしくPRされ、今日の御発展の一助として親しまれておられるのであります。

日本列島改造論に多く含まれるこの業界の分野も大きく、前途の見通しも益々明るく、又その反面「パイプレーター」の使命も亦重大であります。

常に業界のトップメーカーとして、われわれは、一層皆様の御期待にお添い出来ませう御努力をお願い申し上げますと共に、私達もこの良き機会を、御社の皆様の御健康と御発展を心からお祈り致します。

昭和十二年に御創業され、「三笠パイプレーター」と皆様より親しまれて参りましたより三十六年間の永きに亘り、この道一筋に努力の道を歩んでこられた業績に對し、只々御敬服申し上げる外はございません。

戦後建設機械は急速に発展し、御

戦後建設機械は急速に発展し、御

三笠ニュース創刊十周年記念 功労者及永年勤続社員表彰

感謝状を贈呈した功労者諸氏
このたびの表彰は、永年にわたり、三笠製品の販売に、或はその宣伝に、或はその出版に、それぞれのお立場から持前の手腕をいかんなく発揮されて、わが社の隆昌発展に貢献された方々への感謝の意を表すためであつて、このような方々が常に三笠の陣営に在って吾々をご支援下さることは誠に有難き幸せであります。

- 三笠建設機械株式会社
- 九州出張所長 岡田 重美 殿
 - 出身地 愛媛県宇和島市
 - 学歴 昭和二十五年 愛媛県立吉田工業高卒
 - 三笠建設機械株式設立に伴い転出現在に至る
- 永井デザインスタジオ
- 代表者 永井 郁 殿
 - 出身地 長野県飯田市
 - 学歴 昭和二十七年 多摩美術大学洋画科卒
 - 会社内容 一般デザイン
 - 三笠産業との取引 昭和二十五年デザイン全般
- 株式会社 朝川印刷社
- 取締役社長 朝川 眞三 殿
 - 出身地 東京都中央区日本橋
 - 学歴 昭和八年 早稲田大学商学部卒
 - 会社内容 一般商業美術印刷、オフセット活版
 - 三笠産業との取引 昭和二十三年印刷全般

○勤続表彰状を授与された本社社員及春日部工場従業員



「昭和48年度」
建設機械展示会
主催 日本建設機械化協会
【開催予定日】
4月20日(金)～25日(水) 6日間 北海道展 (札幌市川沿町国道230号添い広場にて)
4月20日(金)～5月7日(月) 18日間 東京見本市 (東京晴海埠頭広場にて)
5月25日(金)～6月1日(金) 8日間 東京展 (東京晴海埠頭広場にて)
7月19日(木)～23日(月) 5日間 高松展 (高松市内にて)
10月5日(金)～11日(木) 7日間 大阪展 (大阪市内にて)

昭和48年度三笠新製品を展示発表実演致します。

わが社では、昭和三十八年四月に、本社新屋の落成を記念して第一回の社員永年勤続者並びに関係者への表彰を行い、引続き昭和四十三年十一月に技術研究所の落成を記念して二回目の表彰式を挙げ、更に館林新工場の落成を記念して、館林工場従業員の永年勤続者並びに協力会社の表彰を行って、今回が第四回目になります。

今回の勤続表彰者は、何れも十年以上の社員で、当社では、未だ十年以下の勤続表彰はしていませんが、それでも当社創立以来三十二年になりますから、戦前派となると僅かに京谷社長一人ということになり、戦中派に平戸部長、星野部長の二人がおり、戦後派の古いところでは工場側は別にして、既に表彰済の吉田常務、鯉沼課長、川口次長、京谷専務等がおられるわけです。

今回の表彰者以外に十年の線すれすれと言った連中も相当多くおられて、何れも次のチャンスをお待ちしているわけですが、会社によって、三年位から表彰するところもあるようですが、プロ野球でも十年選手と言われようというように、どうも十年という年輪を経ないと、信がつかないような気がして、表彰する方もされる方も何かビンと来ないような気が致します。

何はともあれ今回表彰される方々のために心から敬意と祝意を表してやみません。

春日部工場従業員表彰者 (工場稲荷社前にて)
後列向って左より山崎作業係長(18年)、田口職長(14年)、岡部組立班長(17年)、小森製品係長(12年)、北川資材係長(12年)
前列向って左より森田旋盤班長(12年)、安田仕上班長(15年)

社内の声

思い出すまゝに



専務取締役 京谷 達也

私自身にとってこの十年のさまざま...



常務取締役 吉田 謙二

この三笠産業ニュースが創刊された...



取締役 小林 常次

産業ニュースの十周年は、本社...



取締役 長谷川 茂

「三笠産業」の歴史は、春日部...



取締役 平戸 昭次

十年と、一言に申しますが、めま...

上げと言う容易ならぬ事態に立たされた...

願るにまがりなりにも三笠製品が...

この三笠産業ニュースが創刊された...

この三笠産業ニュースが創刊された...

その上一年の円切り上げに続いて...

東の新製品がニュース発表前に実験...

「三笠産業」の歴史は、春日部...

「三笠産業」の歴史は、春日部...

十年と、一言に申しますが、めま...

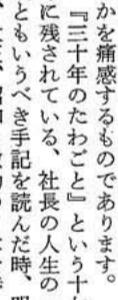
三笠産業は我が社と御得意様...

三笠産業は我が社と御得意様...

三笠産業は我が社と御得意様...

三笠産業は我が社と御得意様...

三笠産業は我が社と御得意様...



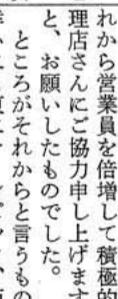
取締役 平戸 昭次

三笠産業は我が社と御得意様...

三笠産業は我が社と御得意様...

三笠産業は我が社と御得意様...

三笠産業は我が社と御得意様...



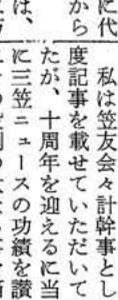
取締役 平戸 昭次

三笠産業は我が社と御得意様...

三笠産業は我が社と御得意様...

三笠産業は我が社と御得意様...

三笠産業は我が社と御得意様...



取締役 平戸 昭次

三笠産業は我が社と御得意様...

三笠産業は我が社と御得意様...

三笠産業は我が社と御得意様...

三笠産業は我が社と御得意様...

三笠産業は我が社と御得意様...

MVI—MB型(電蔵式)

ハンドバイブレーター

(モーターインヘッド)誕生

新製品



特許出願中

8月下旬発売

○MVI—MB型(電蔵式)ハンドバイブレーターに就て

このたび従来のモーターインヘッドインナーバイブレーターに加え、二次製品用ともいべき、片手操作可能な電蔵式(モーターインヘッド)のハンドバイブレーターを開発しました。次にその特長を説明致します。

- 一、モーターの回転変動が少いので、充分な、締め固めをすることが出来ます。
- 二、インダクションモーターは、振動筒に内蔵されている為、音はほとんど感じません。
- 三、フレキシブルシャフトを使用していないので故障が少い。
- 四、従来の電蔵型バイブレーターに比較し、重量(45型7kg)なので、作業がしやすく、長時間の使用でも、疲れません。
- 五、使用電圧が48Vに下げたてあり、万が一の場合でも、感電の恐れはありません。
- 六、一台の周波数変換器で、二本のバイブレーターの使用が可能です。
- 七、大容量の周波数発電機を設置すれば、バイブレーターを何本も、同時に使用出来ます。



目下のごとく振動筒の寸法は32型と45型の2種類です。

型式	MVI—MB45
全長(径×長さ)	880mm
振動筒(径×長さ)	46φ×434mm
出力	400W
電流	12A
電圧	48V
周波数	180/60~150/50Hz
振動数	7000~9000V.P.M/150
コード長さ	10m
概重量	7.6kg
コード延長時の最大長さ(本機付きの10mを除く)	30m
コード断面積	3.5cm ²
	5.5cm ²

三笠産業俳句集

(十年間の記録)

あじさいに夕べの夢のおぼろげな
横 浜 吉原 悦子
早春の雲純白に午後逢わむ
鳥燕の羽づくろいして雨に出し
東 京 森 昭男
耳たぶのしるき女や春の宵
脱棚の馬の後追うかな
横 浜 加藤 翠光
交番に何かあるらし桐の花
幸うすき人の噂も萩の雨
茅ヶ崎 川口きよ子
寡婦守る観音しづか萩こぼる
背伸びして晴着させるや成人日
横 浜 村松みね子
屋敷にブル容赦なく追いつめる
ストローのひとみ合いけり水中花
猫帰るまでのすき戸におぼろ月
茅ヶ崎 裕 百合子
駆け出せば砂丘を春が追って来る
ちちははの世がそこにあり土用干
名画見たはてり手袋そと脱ぐ。
横 浜 加藤 京女
サボテンの花の命よ明け易き
はさみ合う骨の白さよ秋夕べ
己が影ぬくとく抱いて冬の蠅
館 林 武井 光彰

春日部工場 建設10周年記念

春日部工場建設10周年記念祝賀パーティが二月十一日の建国記念日を期して盛大に挙行された。快晴に恵まれ澄みきった冬の陽ざしも柔かく、誠に絶好の祝典日和で正門には日の丸と、社旗が翻るとひるがえり、会場には、万国旗と紅白の幔幕が飾られた中に、当工場生産した全製品が展示されていた。やがて、来賓や社員家族等が続々とつめかけ、午前十一時、小森係長の司会で祝賀式が始められた。当日は、日頃家庭内において、会社の為に、内助の功を發揮された、御子様連れの奥さん方も



本社初午祭

二月十五日 本社屋上に初午祭という、伏見稲荷社や豊

遠い昔のお話



遠い昔のお話です。すから現在ご活躍中の社員諸氏の内大半は御存知ない。京谷社長が横濱市内の老舗川橋屋から独立されて、三笠を創設されたのは無論戦前の事で、有楽町駅から帝国ホテル寄りのガレド添いの確か三三ビルの一室で、私も幾度かお伺いしました。取引先はソ連関係が主であった様でした。

夫れから御承知の戦後受難時代には、旧芝区区内でチェリランタンと言ふ外人相手のスーベニヤを片手間に開店され、相当の成績をあげられた由ですが、その後、港北区妙蓮寺の自宅を手放される。社前に当社取引銀行の比留田君馬銀全く判っていないのが現状である。先づ、会議室に女子社員を含めて五十余名、松本消防司殿より最近の火災に対する防火防災上の諸注意事項並びに心がまえと消火器の取扱方法等、日常我々が生活する上に必要な最低限の防火防災上の知識をおもしろ、おかしくお話ししていただいたから、場所を屋上に移して実演に入りました。

まず泡消火器七本、粉末消火器三本を使って社員が交代で実演した。話を聞いて聞いた範囲と、いさ消火器を手にもって燃えている対象物に

（本社屋上に於ける消火実演）

例年通りだと二月三日の初午の日に行われるはずであったが、たまたまその日が節分と重なったので神田明神のご都合もあって二の午の二月十五日に開催された。

我が三笠初午祭は、年一回のこの初午祭をお稲荷さんへの感謝の日として、我が社運の隆昌発展と社員及びその家族の無事息災を祈願し、ひいては取引先関係諸会社の益々のご繁栄をお祈りしてとり行いお祭りである。近年稀れに見る好天気に恵まれ非常に暖かく、まるで四月頃の陽気をお祈りしたようであった。この日、先ず屋上にお祭りしてある稲荷



かけてみるのとは全く相違感があかり、みんな異口同音にその実感を口にしていた。一度使用したら止まらないう泡消火器に対し粉末消火器は取扱が簡単で容易に使用出来るが、一度消えたと思っても再燃する危険性があるから充分注意しなくてはならないと細かき点まで説明していただいた。泡や粉末で作業服や顔が真白になるなど有意義に終了した。

我々も一人一人が日常火の取扱についてよく心がけ、火の不始末のないよう、消防署の専門家にのみこれを委ねないで、我々も消防署の署員となったつもりで普段から気をつけるべきだと思つた。

最後に時節柄かとお忙しい中にもかかわらず、このような貴重な講習の機会を設けていただいた神田消防署の松本消防司殿に深く感謝いたします。(炭報)

お知らせ

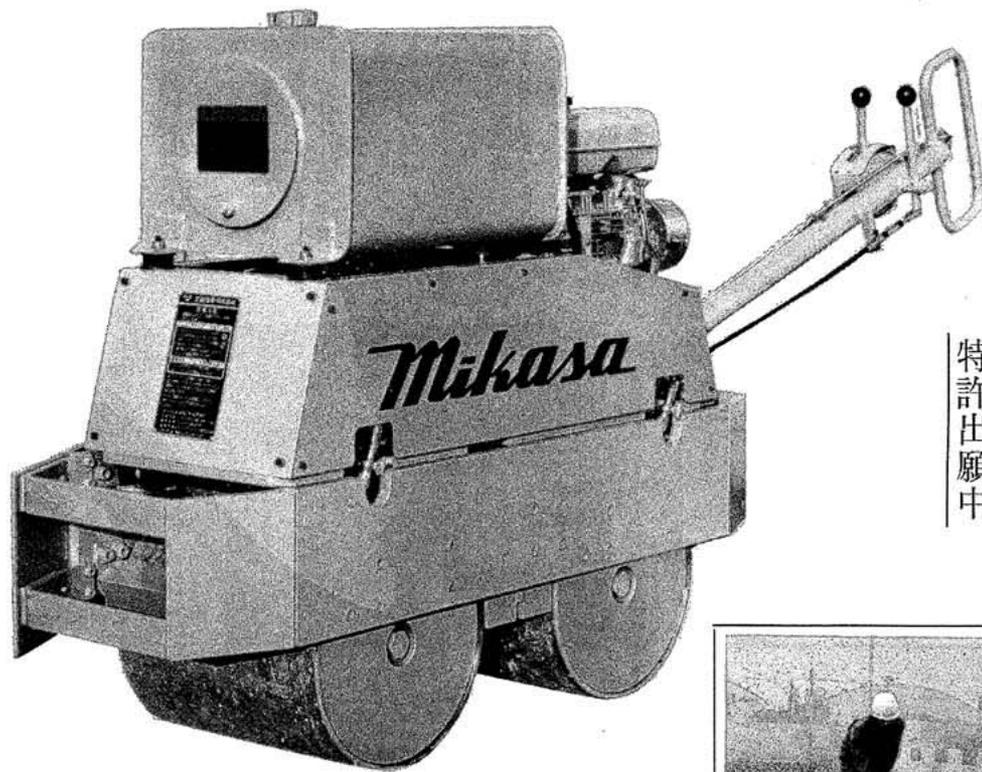
第十七回 東部地区三笠代理店会開催
五月二十五日(金)
午前十一時より

48年度

新製品

MDR-T38型トレンチローラー

パイプラインの敷設に下水道工事に溝輾圧機を



特許出願中

(9月下旬発売)



MDR-T38型
トレンチ
ローラーについて

近年、いわゆるパイプラインによる輸送というものを聞かれるようになってまいりました。例えば、新東京国際空港における航空燃料は、千葉港までタンカーで運び、埠頭地区に設置されたタンクに一時貯留され、パイプラインにより新空港まで圧送される計画だということです。また都市ガス、天然ガス等の輸送のためのパイプラインの敷設も、一部地域で実施にうつされていると聞き及んでおります。このように石油需要の増大に伴い、都市間の長距離輸送にもパイプライン化が計画されつつある現状であります。

中に在って、いささかなりとも、わが国パイプラインの敷設工事に貢献したいとの存念から、ここに溝底内輾圧機を、溝専用のトレンチローラーを開発発表した次第であります。ご承知のように、従来この種の工事で用いられてきたランマー、若しくはコンパクター等で締め固めを行っていましたが、最近の情勢は、省力化に伴う作業のスピード化による、作業機械の機動性を大きく要求されるようになってまいりました。そこで弊社として、いままで、MRV-12型インブレーションローラー、及び10型インパクトローラー、MDR-11型ダブルインブレーションローラー及び7型セブンローラー等、一連の振動ローラーを製作して、その技術と実績をもとに、研究を続けた結果、ここに新しい、溝底内の輾圧に最適な小型、インブレーションローラーを完成し、近々量産することになりました。ここにその性能と特徴を紹介させていただきます。

型式	MDR-T38	速度	0~3km/h(前後進共)
長さ	2,360mm	走行坂	25°
巾	495mm	登油圧	ダイキン15-15
高さ(ハンドル部)	1000mm	タンク容量	15ℓ
高さ(本体)	1035mm	オイルタンク容量	35ℓ
ローラー径×巾	353φ×380mm	エンジン	ロビンEY-25B
軸間距離	510mm	空冷4サイクルエンジン	252cc
サイド地上高	225mm(左)	出力	7PS/2,000r.p.m
ク	185mm(右)	最大出力	5PS/1,800r.p.m
車両重量	480kg(乾燥)	燃料タンク容量	5.5ℓ
振動数	3,000V.P.M		

五、振動の入、切は手許で行えるので大変便利です。又この起振装置は前後輪の中間に在り、オイルバスター式の潤滑方法をとっているため、経済的で耐久性があります。

六、本機の全巾が四九五五と、非常にせまいので、U字溝内での作業がしやすく、また前方と後方に案内ガイドが設けられて、U字溝に沿っての進行が容易に出来るよう工夫されています。

七、本機の全巾が狭いため溝内以外の場所での作業又は移動されて万が一転覆した場合の危険防止対策として、両側に特殊な防壁装置が設けられています。

八、勿論、一般の路面輾圧や埋戻し輾圧、アスファルト舗装などにも前部に取付けてある案内ガイドを取り外せば、直ぐに使用できます。この場合小型で扱い易く、しかもローラー巾がせまいので障害物のある作業場や溝内などでも自由に進入して、容易にカジ取りが出来るので作業が楽に行えます。

九、アスファルト輾圧を行うときのために、散水用の水タンクを常備していますので、小規模工事にも大変便利です。

十、搭載エンジンはセブンローラーと同じく、最大出力七馬力のロビンEY-25B型ガソリンエンジンを採用しているため、始動操作は極めてスムーズです。

48年度

新製品

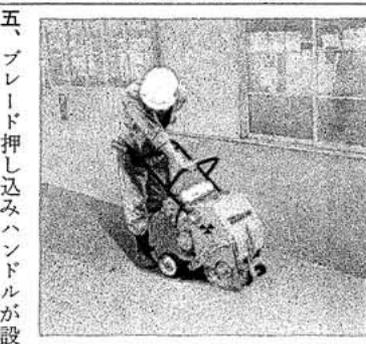
特許出願中

MCD-1型(軽量型)コンクリートカッター



(8月中旬発売)

型式	MCD-1(軽量型)	長さ	1125mm
全巾	481mm	高さ	710mm
重量	57kg	タンク容量	35ℓ
水タンク容量	35ℓ	ブレードの径	10"
エンジン	ロビンEC17D	空冷2サイクル	
燃料タンク容量	2.5ℓ	最大出力	6PS/5000r.p.m.



MCD-1型(軽量型)コンクリートカッターについて

この度弊社では、従来より製作しておりましたMH-C8型ハンドコンクリートカッターと、四六年度後半より御愛用戴いておりますMCD-2型コンクリートカッターとの中間型ともいえるべき、MCD-1型(軽量型)コンクリートカッターを完成する運びとなりました。

1型カッターの概略を述べますと、外観は写真でおわかりの通り、これまでの当社カッターシリーズから大きくイメージチェンジして、フッ素樹脂を完全に一体化とした独特なスタイルに致しました。

当社のハンドカッターを除く、最小の2B型と比較して重量は略々半分の57kgと軽量ですが、そのくせ水タンクは35ℓという大容量を誇り、特殊アルミ合金を使用しているので防錆処理等が必要とありません。最新部には切断深度調節機構をそなえており、ブレードカバーは、直径十二寸のものが取付けられるよう小型ながらお客様方によるご御使用戴ける大層ぜいたくな製品でございます。

この種コンクリートカッターの泣き所でありました切刃中ブレードが浮いてしまうという欠点に対しても、手元ハンドルと一体の押え込み用ハンドルとによって解消されました。又それとマッチさせるべく水タンクも最新部に位置されていますので切刃操作は非常にやり易くなっております。

従来のこの種軽量カッターに於ては予め引かれたマーク上を切断してゆくのにブレードが見にくく、その為には面倒なマークガイド装置等を付けてはいますが、この1型カッターでは、まずブレードが見やすく又オペレーターからみて水タンクの右側壁をマークに合わせて進めば自動的にマーク上をカッターが進行するようなブレード位置になっております。更にこの水タンクは、フッ素樹脂と水タンクが一体化されており、パケットも水タンク内に入れられる様にしてあります。

ブレードの脱着はブレードカバーを締付けている二本の蝶ボルトを取外しますと簡単に交換できます。公害問題が色々と取沙汰されている昨今のことですからエンジンには特殊な大型消音マフラーを取付け特に消音に苦心をこらしております。

次にその特長を列記しますと、一、エンジンベース(フレーム)と水タンクが一体化構造となっているので機体は頗る頑丈である。

二、切断深度調整機構が設けられている。

三、マーク上切断ガイドはフレーム右側壁面である。

四、ブレードは十寸が標準で、深さ7.5cmまでの切断が可能である。

(仕様)

五、ブレード押し込みハンドルが設けられている。
六、ヒューム管並びにパイプの切断が出来る。
七、小型軽量で小廻りがきき移動、積降し、運搬が容易である。
八、本機の車輪は特に前輪に特殊ゴムを使用しているため安定性がよく切刃面がきれいに仕上げられる。
九、35ℓの水タンクがついているので直に作業に取りかかれる。
十、水タンクは特殊アルミ合金を使用しているため錆び等の心配がない。

